



外見ケア（アピアランスケア）についてのがん患者セミナーを開催しました

がん相談支援センターでは、患者さんのニーズに則したセミナーを開催しています。今回は、国立がん研究センターが主催するアピアランスケア研修を修了した当院のがん相談支援センターの相談員が講師となって、令和6年10月11日に当院8階ゼミナール室で行いました。

「がん患者の外見ケア（アピアランスケア）～ウィッグの豆知識～」と題して、抗がん剤の副作用である脱毛に対しての対処方法の一つとしてのウィッグの考え方を主に話してもらいました。

外見がもたらす心理的な負担や、その負担軽減のためのウィッグの役割、必ずしも医療用のウィッグでなくてもいいこと、さらには自分の気持ちが落ち着くなら帽子などでも構わないこと、眉毛が抜けてしまったときの対処など、何らかの外見ケアをすることで心理的な負担が軽減できればいいという、概念にとらわれない内容でした。

参加された患者さんからは、具体的な内容で分かりやすく、今後のウィッグ選びや購入に際してのヒントになったと好評でした。



★参加者募集中★


☆1月がん患者セミナーお知らせ☆

■2025年1月31日（金） 14:00～15:00

8階ゼミナール室

テーマ「がん治療と口腔ケア」

申込みはこちら



※事前申込み制 講師 当院 歯科口腔外科 歯科医師、歯科衛生士

板橋区乳がん体験者の会より手術後ドレーンバックをいただきました！

10月は乳がん啓発のピンクリボン月間でした。毎年、乳がんの早期発見、早期治療を呼びかける啓発活動が行われています。

今年も10月に板橋区女性健康支援センターと、いたばしオアシスの会（板橋区乳がん体験者の会）の方が病院へ、手術後の患者さんが使用するドレーンバックやポケットティッシュケースを届けてくださいました。それぞれに手書きのメッセージもついています。

板橋区ではがんの治療による脱毛や乳房の切除など、外見（アピアランス）の変化に悩みを抱えている方のウィッグや補整下着（胸部補整具）などの購入、レンタル費用を助成する事業が開始されています。がんの治療による脱毛ウィッグは、乳がん以外の方も対象になります。外見（アピアランス）ケアの助成金制度についてお知りになりたい方は、お気軽にご相談ください。板橋区以外でも開始されている市区町村があります。

がん相談支援センターでは助成金制度の他にも、外見（アピアランス）ケアに関する相談もお受けしていますのでお気軽にお声掛けください。




★12月就労支援プログラム「ワーキングサポート」お知らせ☆

◆募集中心！

■2024年12月3日（火）・10日（火）・17日（火）

17:00～18:00

申込みはこちら



※全3回：申込×切は開催予定日の1週間前までです。

※対 面：開催方法がWEB（ZOOM）に変更になる場合があります。